救助工作車（Ⅱ型）仕様書

伊 賀 市

第１　総　則

１　目的

この仕様書は、伊賀市消防本部（以下「本部」という。）が製作する救助工作車（以下「車両」という。）の構造、性能等に関する一切の仕様について定める。

２　法令適合等

車両の製作は、本仕様書及び製作承認図書によるもののほか、道路運送車両法、道路運送車両の保安基準及びその他関係法規等に適合し、並びに緊急自動車としての承認が得られるものとする。

３　装備品等の規格

車両装備品及び積載品は、指定するもの以外すべて新規製品で十分な強度と安定度を有し、耐久性、耐食性に優れ、優美であるとともに、関係機関の認定及び検査を必要とするものについては、それに合格したものとする。

４　契約

（１）契約にあたっては本仕様書を了承し、不審な点は本部と協議し、十分内容を熟知の上で締結するものとし、以後の一切すべての疑義は本部の解釈を優先するものとする。

（２）受注者は、契約締結後２週間以内に本部と製作に関する詳細な協議を行い、その結果に基づき、協議後すみやかに製作承認図書を提出し、本部の承認を受けた後に製作するものとする。

（３）製作承認図書等の内容変更及び不明な点等が生じたときは、速やかに本部の指示を受けるとともに誠意をもって対応し、その内容について双方は確認書等を取り交わすものとする。

（４）設計、製作及び各種部品等について、特許その他権利上の事項を十分考慮するものとし問題が発生したときは、受注者がその責任を負うものとする。

５　検査

（１）　検査内容

ア　検査は、仕様書・製作承認図書及び製作工程表に基づき、検査を受けられる状態で日程を決定するものとする。

イ　製作の進捗は、毎月または作業工程別に資料を２部提出することにより確認する。

ウ　検査は、営業及び設計担当者が立ち会うものとする。

（２）　検査項目

ア　中間検査

適当と判断する時期に、本部職員立会いのもと検査を受けること。

イ　完成検査

車両の走行性能、艤装等の作動状況、各装備品の積載状況及び防雨性能等を受注者が検査する。

ウ　納入検査

関係書類の確認、車両及び各装備品の作動状況、付属品の数量等を検査する。

エ　特別検査

製作工程において、本部が必要と認めたときに実施する。

（3） その他

ア　各種検査において不備な箇所が発見された場合は、修復のうえ再検査を実施する。

イ　納入に至るまでの検査および改修等に要する一切の費用は受注者の負担とする。

ウ　車両納入検査までの全ての事故等についての責任は、受注者の負担とする。（車両の移動中に事故等を発生させた場合には、新車とすること。）

6　納入条件

（1）完成車は、各部清掃、満注油、満充電、点検及び整備の後で、積載品付属品を可能な限り車両積載場所に積載した状態で納入するものとする。

（2）供給物品を使用するために必要なバッテリー、接続コード及び乾電池等が付属していない場合は、受注者の負担で準備するものとする。

7　提出書類等

（1） 受注者は、車両の製作前に次の製作承認図書各２部をファイリングして提出するものとする。また、可能な限り電子ファイル等のデータも提出すること。

ア　製作工程表

イ　艤装図

（ア）艤装外観図（前・後・左・右・上部、キャビン内）

（イ）艤装骨格図

ウ　電気配線構成図

エ　消費電力計算書

オ　救助資器材等積載配置図

カ　油圧等動力伝達図

キ　発電機・照明装置性能表、外観図

ク　クレーン装置性能表、作業領域図、外観図

ケ　ウィンチ装置性能表、外観図

コ　改造自動車重量等計算書（各軸荷重、重心位置、転覆角度等）

サ　旋回走行軌跡図

シ　アプローチアングル図、デパーチャアングル図

ス　フック・支点荷重計算書

セ　装備品、付属品及び積載資機材明細一覧表

ソ　その他、本部が指示する書類

（2） 受注者は、完成車両の納入時に次の完成図書を各２部ファイリング（ア～チ）し提出すること。また、可能な限り電子ファイル等のデータも提出すること。

ア　艤装完成図

（ア） 艤装外観図（前・後・左・右・上部、キャビン内）

（イ） 艤装骨格図

イ　電気配線構成完成図

ウ　救助資器材等積載配置完成図

エ　装備品、付属品及び積載資機材明細一覧表

オ　油圧等動力伝達図

カ　発電機・照明装置性能表、外観図

キ　クレーン装置性能表、作業領域図、外観図

ク　ウィンチ装置性能表、外観図

ケ　無線局関係書類

コ　シャシ諸元表

サ　自動車検査証

シ　緊急自動車届出確認書

ス　改造自動車等審査結果通知書（写し）

セ　旋回走行軌跡図

ソ　アプローチアングル図、デパーチャアングル図

タ　フック・支点荷重計算書

チ　写真（前・後・左・右・上部）

ツ　保証書（目次を付け、クリアーファイルにファイリング）

テ　各種取扱説明書（１部）（目次を付ける等、閲読容易にファイリング）

ト　車両整備関係図書（１部）

ナ　その他、本部が指示する書類

8　その他

（1）完成車両の納期は、平成２７年３月１３日（金）とする。

（2）完成車両は、中部運輸局三重運輸支局の検査に合格のうえ納入するものとする。

（3）納入場所は、伊賀市平野山之下３８０－５　伊賀市消防本部とする。

（4）車両、艤装および装備品等の取扱説明については、日程を調整のうえ専門係員を派遣し実施するものとする。

（5）登録および検査等に要する経費については、受注者の負担とする。ただし、自動車損害賠償責任保険、自動車重量税およびリサイクル預託金については、本部の負担とする。

（6）本仕様書に記載されていない事項であっても、機能上および法的に当然必要と認められるものは、装備（付属）するものとする。

（7）本仕様書において、メーカー指定および型式指定のあるものは、一部を除き同等以上の性能を有する物品にて対応可能とする。ただし、事前に対象となる物品の詳細な性能・価格等の比較資料を本部に提出し、さらに必要があると当本部が判断した場合デモストレーション等を行った後、承認を得ること。落札後の申請は認めない。

（8）保証期間

保証期間は、納入後１年間とする。ただし、保障期間経過後といえども、設計不良、工作不良あるいは、材料不良等に起因する不具合が発生した場合は、無償で取り替え又は修理を

行うものとする。（メーカーが公表する保証期間がそれ以上の場合は、その保証期間までとする。）

（9）保証期間を問わず、設計不良及び材質等の不良に起因する不都合箇所が発生した場合は、受注者の責任において、部品交換を含む修理等を無償で行うものとする。

第２　艤装概要及び注意事項

車両は、最新のシャーシを使用し、あらゆる災害における救助活動に必要な装備および各種救助資器材を収納する収納装置を設け、災害現場での活動が迅速に行える構造とし、諸構造は堅牢且つ優美で耐久性に富むものとする。

第３　シャーシ関係

1　概要

（1）主要諸元

ア　車体の型式	ダブルキャブ ／ ４ドア ／ 5.5ｔ級消防専用シャーシ 最新型（日野自動車 GX7J）
イ　駆動方式	四輪駆動
ウ　最大出力	１６２ｋＷ（２２０ＰＳ）
エ　ホイルベース	３，９５０㎜以下
オ　原 動 機	５気筒　ディーゼルターボエンジン
カ　エンジンの総排気量	６，４０３ｃｃ
キ　変 速 機	マニュアルトランスミッション
ク　燃料タンクの容量	１００ℓ
ケ　乗車定員	６名

2　シャーシ装備品及び付属品

（1）シャーシ装備品

シャーシメーカー公表の装備品の他、次に掲げるものを装備する。

ア　バッテリー	１式	１１５Ｆ５１×２　　レール引き出し式
イ　オルタネーター	１式	２４Ｖ－１００Ａｈ以上
ウ　オイルパンヒーター	１式	車内入切スイッチ付 外部電源供給併用コンセント　１０ｍコード付
エ　各種計器類		
（ア）エンジン回転計	１式	
（イ）油温計	１式	
（ウ）アワーメーター	１式	
（エ）電流計（概ね１５０Ａ）	１式	
オ　パワーステアリング	１式	
カ　パワーウィンド	１式	４ドア
キ　後退警報機	１式	

ク　各種灯火類

（ア）ヘッドライト	ディスチャージ式、オートライト不可
（イ）リアーコンビネーションランプ	横型
（ウ）コーナリングライト	一式
（エ）エンジンルームランプ	１式　車両純正品（キャブチルト装置連動式）
（オ）ウィンカー	フロントクリアーレンズ
（カ）乗降用足元照明灯	各ドア下部取り付け　LED フットランプ
（キ）PTO 作動灯	PTO スイッチ付近
（ク）リアー車幅灯	後部バンパー両側面
（ケ）タイヤ灯	左右後輪（ガード付）

ケ　各種安全機構

（ア）ＡＢＳ装置	１式　車両純正品
（イ）ＥＳスタート装置	１式　車両純正品
（ウ）エアーブレーキ	１式　車両純正品
（エ）駐車ブレーキ	１式　空気式標準装備装置
（オ）電動格納式ドアミラー	１式　ヒーター内蔵、メッキミラーカバー、メッキミラーステイ
（カ）助手席用補助ミラー	１個　メッキミラーカバー

コ　キャブチルト装置	１式　車両純正品（電動油圧式（支持棒付））
サ　サイドバイザー	１式　車両純正品（各ドア）
シ　集中ドアロック	１式　キーレスエントリー式
ス　エアコン	マニュアル式
セ　タイヤ	夏タイヤ　アルミホイル付６本 冬タイヤ　アルミホイル付６本（ブリジストン W900）
ソ　車外無線機ボックス	２式　無線送受話器・広報マイク付（左右）
タ　消火器	１本　ＡＢＣ粉末消火器（４型）

（２）シャーシ付属品

シャーシメーカー公表の付属品の他、次に掲げるものを装備する。

ア　マッドフラップ	１式　車両純正品、四輪分（ビニール製・黒色）
イ　フロアマット	１式
ウ　ナンバーフレーム	２個　前後各１（ステンレス製）
エ　三角停止板	１式　車両純正品
オ　車輪止め	８個　中型ゴム製　黄色
カ　非常用信号用具	１式　発炎筒
キ　タイヤチェーン	２式　ワイヤー式後輪シングル（スタッドレスタイヤ適合） スチール式後輪シングル（スタッドレスタイヤ適合）
ク　タイヤ交換用具	１式　車両純正品（オイルジャッキ１０ｔ用）
ケ　標準工具セット	１式　車両純正品
コ　ブースターケーブル	１式　車両電圧に対応したもの（長さ５ｍ）

サ　予備ヒューズ・電球　　１式
シ　エンジンキー　　３個　（うち、キーレスエントリー1 個）
ス　収納庫用キー　　３個
セ　銘板　　全支点フック（強度の表示）
操作ボタン、スイッチ（用途の表示）
（摩擦、経年に耐性があるプレート）

第４　キャビンの艤装及び架装

1　概要

（1）消防車専用ハイルーフダブルキャビン　４ドア　（飛鳥車体 TYPE-X）
（2）乗車定員６名

2　キャビン内部

（1）　シート、呼吸器取り付け装置は、以下のとおりとすること。
ア　運転席、助手席は、標準型シートを取り付けること。
イ　後部席は２分割跳ね上げ式とし、ライザー収納庫はシートを跳ね上げた時、足元スペースを十分に確保できるサイズで、左右とも前扉構造とすること。
ウ　背もたれは、上下移動可能な構造で回転式とする。
エ　背もたれ後ろに、呼吸器（ライフゼム A1　6.8ℓ ボンベ）収納スペースを、キャブバック施工を施し設けること。収納スペース下部には、溝型収納庫を設けること。
オ　呼吸器取り付けブラケットは４器とし、ウォーカーウェーイ式とする。ブラケット左右に計５箇所の２股ハンガーフックを取り付けること。
カ　全席に防汚シートカバーを取り付けること。色は、青色とすること。
（2）　後部座席前部にゴムカバー付手すりを設け、下部の足元スペースを十分に考慮した位置にステンレス製パンチングメタル板を取り付けること。手すり及びメタル板に脱着可能なビニールチューブ巻き S 字フックを１５本付属すること。
（3）　前席中央部に大型ボックスを設け、次に掲げるものを装備するものとする。（詳細別途協議）
ア　車載用無線電話装置（支給品）
イ　無線外部スピーカー切替スイッチ（パイロットランプ付）
ウ　電子サイレンアンプ
エ　１０連スイッチ
オ　モーターサイレンスイッチ２箇所（２Ｐトグルスイッチ）
カ　音声合成補助スイッチ
キ　ＡＣ１００Ｖ　２口コンセント（ボックス前面）
ク　ゼンリン地図立て（厚み 10cm）
ケ　A３ホワイトボード立て
コ　書類立て
サ　資器材収納ボックス

シ　その他必要なスイッチ

（４）　天井部収納庫

ア　前部、前中央部、中央部、後部に大型収納庫を設け、ネット等で収容物の転落防止措置を図ること。

イ　中央部収納庫の前方転落防止板は、パンチングメタル板とすること。

ウ　中央部及び後部収納庫の床面は、ゴム張り鉄板とワイヤーメッシュの二重構造にすること。

エ　ワイヤーメッシュ及びパンチングメタル板に脱着可能なビニールチューブ巻きＳ字フック２０本を付属すること。

（５）後席天井に大型グリップを２箇所設けること。

（６）前席足元中央部に収納ボックスを取り付けること。

（７）照明

ア　マップランプ	助手席　LED フレキシブルタイプ
イ　天井照明	前席　大型 LED（運転席、助手席上部　各１）
	小型 LED（天井収納庫　適当数）
	後席　大型 LED（天井埋込式左右　各１）

（８）バックミラー取り付け位置に、バックアイカメラのモニターを取り付けること。（市光工業製）

（９）運転席から操作視認しやすい位置に車両メインスイッチ、ＰＴＯスイッチ（パイロットランプ付き）を取付けること。

（10）天井にネット収納を取り付けること。前席天井部４箇所、後席天井部５箇所、後席座席裏４箇所合計１３箇所。

（11）無線スピーカー（音量調整可）は、前席と後部席天井に取り付けること。

（12）天井収納庫内に、AC１００V２口コンセントを１箇所設けること。取り付け場所は別途協議。電源は、エンジン稼動時はバッテリーから、非稼動時は外部電源から供給する構造とし、自動で切り替わること。

（13）ギアシフトのパターン表を蓄光式でインパネ付近に表示すること。

（14）ボンディングアースを十分に施すこと。

３　キャビン外部

（１）キャビン上面にアルミ縞鋼板製ルーフデッキを設け、動荷重１５０kg 静荷重３００kg に耐えうる構造とする。なお、耐荷重２００kg 程度のフックをサイレンアンプスピーカーと干渉しない位置に６箇所設けること。

（２）フロントバンパーを張り出し、油圧式ウィンチを設置すること。

（３）車両フロントバンパー上部に耐荷重５ｔ以上のステンレス製ピントルフックを左右１箇所設置すること。また、前後バンパー下部に耐荷重５ｔ以上のステンレス製バウシャックル左右１個を取付け、未使用時は固定格納できる構造とすること。さらに、牽引の際、ワイヤー等がバンパーと干渉しないようバンパーを加工するとともに、接触が予想される部分はアルミ板等で保護すること。（詳細別途協議）

（４）後部座席昇降用のステップ（２段）は体裁よく作成すること。また、全ステップには滑り止めシートを貼り付け、蹴り込み部等にはボディ保護のアルミ板を張り付けること。
（５）消防章（１５０㎜）は、フロントグリルの車両メーカー固有マークの中に組み込むこと。
（６）フロントグリルはメッキ製とし、LED 赤色点滅灯及び LED 照明灯を取り付けること。（大阪サイレン LF-21、LI-21）
（７）フロントパネル部に、LED 赤色点滅灯を取り付けること。（大阪サイレン LF31）
（８）フロントガラス下部にメッキ製グリップ、及び、フロントガラス上部左右にステンレス製グリップを取付けること。
（９）キャビン上部に次のものを取付けること。警告灯及び照明灯は、ルーフ等を加工し視認よく取り付けること。
ア　ＬＥＤ式赤色点滅灯（前部：ウィレン M7、両側後部：大阪サイレン LF31）
イ　周囲照明灯（上部赤色灯内、前部バンパー部：角型強力フォグランプ、両側部：大阪サイレン LI31）
ウ　標識灯（両側部）
エ　電子サイレンスピーカー（赤色塗装し、一部ステンレス製保護枠を設置すること）
オ　無線電話装置アンテナ（設置位置は別途協議）
（10）モーターサイレンを、自動断続吹鳴装置付で車両前部バンパー内部に取付けること。アプローチアングルに干渉しないよう留意すること。（大阪サイレン 6SA）
（11）キャビン後端付近に、車輪止めを左右各２個設置すること。
（12）運転席ドア昇降用ステップ付近にオイルパンヒーター兼外部電源供給用コンセントを設けること。コンセントの形状等は別途協議。
（13）車両バッテリー引出し装置に車体と同色の開閉式目隠し板を取付けること。

第５　車体の艤装及び架装

１　一般事項

（１）艤装及び架装は十分な強度を有し、耐久性、耐食性に優れたものであること。
（２）艤装は、ステンレス鋼及びアルミ鋼を使用するなど強度を損なわない範囲で努めて車体重量の軽減を図るとともに重量バランスを考慮すること。
（３）重要保安箇所は、点検整備が容易に行える構造とすること。
（４）開口部で損傷の恐れがある部分は、アルミ板等で保護するものとすること。
（５）車体上面、各ステップ等はアルミ縞板とし、開閉金具等はステンレス製とすること。
（６）各ステップ・各展開式ステップの角は、下腿部の接触を考慮し、可能な限り丸く加工すること。
（７）開閉扉固定装置は、二重ロック構造とすること。
（８）開閉扉の取り付けは、可能な限り「拝み取り付け（蝶板内側取り付け）」とすること。
（９）電気関係の機器を収納する扉等については、防水処理を施し、雨等が侵入しない構造とすること。
（10）アルミ材、ステンレス材を固定するボルト、ワッシャー類は、ステンレス製とすること。なお、直接骨材等に取付ける場合は、防水処理を施すものとすること。

（11）各収納庫内は、必要に応じて樹脂製すのこ、またはクッションゴム等を活用し、資機材の保護を図ること。
（12）積載品には、必要に応じて収納箱等を製作すること。
（13）各部ネジ、ボルト使用箇所については、ネジ止剤またはバネワッシャ等を使用し抜け防止措置をとること。

2　車体側面

（1）シャッター装置
ア　資器材収納庫両側面の扉は羽付バーハンドル式アルミ製シャッターとし、いかなる走行状態でも開閉しない鍵付ロック構造とする。
イ　シャッターは、片側２枚の計４枚で手動式シャッターとし、引き下げ用のベルトを取り付けること。
ウ　資器材収納庫両側面前部シャッター下部に展開式大型ステップを設置すること。ステップはチェーンレス９０度下開きとし、アルミ縞鋼板を張り、滑り止めシール貼り付け加工を施すこと。扉縁３面には、3M 高機能反射テープを貼り付けること。ダンパー等を使用し適切なスピードで展開できる構造とすること。

（2）後下部大型収納ボックス
ア　収納ボックスを左右リアフェンダー後部に設けること。ボックスは、資機材収納庫後部壁よりも更に後ろに延長すること。
イ　ボックス扉は、チェーンレス９０度下開きとし、扉裏側にはアルミ縞鋼板を張り、滑り止めシール貼り付け加工を施しステップとして使用できる構造とすること。扉縁３面には、3M 高機能反射テープを貼り付けること。ダンパー等を使用し適切なスピードで展開できる構造とすること。
ウ　収納ボックス内部を有効に照らすことができる小型 LED 灯を複数個設けること。また、展開ステップを照らす小型 LED 灯を扉枠上部縁に設けること。

（3）収納庫右側面前部にバスケット担架、ワイヤー担架等を縦置きに収納できる収納庫を設置すること。
（4）車両右側面のキャビンと収納庫の間に、主照明装置のスイッチボックスを設けること。
（5）車両右側面のキャビンと収納庫の間に、矢印板４枚を収納するボックスを設けること。
（詳細別途協議）
（6）車両左側面のキャビンと収納庫の間に、伸縮式三角コーン４本を収納するボックスを設けること。
（7）資機材収納庫両側面上部は、あおりを立ち上げること。高さ形状は別途協議。
（8）赤色ＬＥＤ点滅灯６個及び周囲照明灯６個を、車体側面上部あおりの左右各３箇所に体裁よく、かつ、車両周囲下部を有効に照明出来るよう取付けること。（大阪サイレン LF31、LI31）
（9）資機材収納庫両側面上部に、耐荷重 200kg 以上のステンレス製フック左右各３箇所（計６箇所）を取り付けること。フック未使用時はフックを固定出来る構造とする。取り付け部周囲は、カラビナ等を容易に連結できるスペースを設け、資機材の接触等から塗装面を保

護する措置を施すこと。

（10）リアフェンダー

ア　左右リアフェンダー部側板は、チェーンレス９０度下開きでステップとして使用できるものとし、展開時は前後の展開式大型ステップと同じ高さとすること。ダンパー等を使用し適切なスピードで展開できる構造とすること。

イ　ステップは、アルミ縞鋼板を張り、滑り止めシール貼り付け加工を施すこと。扉縁３面には、3M 高機能反射テープを貼り付けること。

ウ　フェンダー内部を有効に照らすことができる小型 LED 灯を設けること。また、展開ステップを照らす小型 LED 灯を扉枠上部縁に設けること。

エ　左右フェンダー内各２箇所（計４箇所）にステンレス製リングフックを取付けること。耐荷重については別途協議。

オ　左右フェンダー内奥に収納庫を設け、取手付き木製大型敷板各２枚を収納すること。

カ　引き出し式ステップをフェンダー内天井部に設けること。（詳細別途協議）

3　車体後部

（1）クレーン

小型移動式クレーンを設置すること。

（2）電動ウィンチ

ア　リアバンパー中央に下開き扉を設け、その内側にスピードコントロール付電動ウィンチを設置すること。

イ　収納部全体を有効に照らすことができる小型 LED 灯を複数個設けること。

（3）フック

ア　耐荷重５ｔ以上のステンレス製ピンフックを２箇所設けること。（詳細別途協議）

イ　メインピンは抜け防止構造とし、落下防止ワイヤーを取り付けること。

ウ　メインピン垂下時のボディ塗装保護用アルミ板を貼り付けること。

（4）収納ボックス

ア　シャッター巻取り部の奥スペースには長尺資機材の収納ボックスを左右に設け、資機材を容易に取出せる構造とすること。（詳細別途協議）

イ　リアバンパー内に自動車用強化液中性消火器４本を収納すること。（詳細別途協議）
（ヤマトプロテック YNL-M3N）

（7）電源コンセント

リアバンパー側部に抜け防止 100V 電源コンセント１箇所を防水保護を施し設けること。

（6）リアバンパー

デパーチャアングルを稼ぐ構造とすること。

（7）梯子自動昇降装置スイッチ

リアバンパー側部に扉を設け、梯子自動昇降装置のスイッチを設置すること。

（8）車外無線通話ボックス

ア　収納庫後部壁左右１箇所に取付けること。

イ　ボックスは、スピーカー内蔵型とし、スピーカー部はパンチングメタル板で覆うこと。

ウ　ボックスの大きさ及び取付け位置は、別途協議すること。

エ　送受話器固定装置は扉に取り付け、落下しにくい構造とすること。

オ　ボックス内に広報マイクを取り付けること。

（９）車輪止め

収納庫後部壁左右に車輪止め収納枠を設置し、車輪止めが左右各２個（計４個）を収納できる構造とすること。

（10）赤色・青色点滅灯

収納庫後部壁左右上方に赤色ＬＥＤ点滅灯を各２個（計４個）取付けること。

（大阪サイレン LF31）

収納庫後部壁左右上方に青色ＬＥＤ点滅灯を各１個（計２個）取付けること。

（パトライト LP3-M1）

（11）照明灯

収納庫後部壁左右上方に LED 照明灯を各１個（計２個）取付けること。（大阪サイレン LI31）さらに、リアバンパー左右に LED 照明灯（保護枠付）を各１個（計２個）取付けること。（大阪サイレン LI21）

（12）補助照明装置

収納庫後部に、LED 補助照明装置を軽量伸縮式ポールに取り付けること。ポールの形状等は別途協議。（ウィレン PCP34P-DP）

（13）昇降用ステップ

リアバンパー後部に、展開式ステンレス製大型ステップを２箇所取り付けること。

（14）昇降用ラダー

リアバンパー上から収納庫上部に昇降するための手すり付ラダー兼ステップを、クレーンの左右に設置すること。

（15）集音マイク

音声集音マイクを適当な場所に取り付け、バックギアと連動させること。

４　車体上部

（１）はしご自動昇降装置

梯子自動昇降装置は、車体上部に設置し次の構造とする。（ＳＬＤ－１００）

ア　バッテリー電源で駆動する電動モーターを動力源とすること。

イ　梯子収納枠は、地上付近まで下りる構造とすること。

ウ　箱形三連梯子と鉤付単梯子を積載できる２段枠構造とすること。

エ　鉤付単梯子収納枠は片開き式とし、固定はレバー式で安全ロックを装備していること。

オ　伸縮式アームを使用し、収納枠が昇降する際の地上高を可能な限り低くすること。

カ　昇降スイッチは、リアバンパー側面に扉を設け設置すること。

キ　装置動作時は、車両外部スイッチ付近に作動音を発生させること。

ク　不完全収納で駐車ブレーキを解除したときは、キャビン内に警告音を発生させること。

（２）収納ボックス

ア　大型アルミ縞鋼板製収納ボックスを設けること。寸法は別途協議。

イ　内部は、抜き差し可能な仕切り板により３つに仕切れる構造とする。

ウ　蓋は外開きとし、ロック装置を設けるとともに雨水等が進入しない構造とすること。ま

た、蓋内側にはネット収納を３箇所設けること。

エ　内部を照明する小型 LED 灯を３箇所､資機材出し入れの際支障が出ないよう工夫し取り付けること。

（３）主照明装置

前部に油圧伸縮式コードレス大型 LED 照明装置を取り付けること。（湘南工作所製）

（４）作業灯

天板足場を照明する LED 照明灯を２個取り付けること。（大阪サイレン LI-21）

５　資機材収納庫

堅牢で耐久性に富んだ資器材収納装置を設けること。

（１）収納棚等の構造

ア　積載品の積載位置は、左右からの取出しのみならず、収納庫中央部分が活用できるよう工夫すること。

さらに、デッドスペースの削減については、製作図面承認時及び中間検査時に当本部と十分に協議し､小物収納庫を設置する等､効率的に資器材収納庫をレイアウトすること。

なお、中間検査時に受注者は、柔軟な対応をするよう配慮すること。

イ　積載及び取出しが容易で活動が安全、確実、迅速に行える構造とする。

ウ　アルミボックスにはバネ付取手を設け、木製ボックスには取手穴を設けること。ボックスは引き出しやすいようローラー台等を設けると共に､飛び出し防止の措置をとること。

エ　収納庫内の適切な位置に、各資機材を有効に照らす LED 灯を相当数取付けること。

オ　左右の前方に回転式大型収納扉を設置すること。棚数、ボックスの設置等の詳細は、別途協議すること。右収納扉側面（後部側）は、パンチングメタル板としフックを１０本付属させ、収納扉側面（内側）はパンチングメタル板とし指定資機材を固定できる構造とすること。さらに、左収納扉側面（後部側）は、パンチングメタル板で覆い指定資機材を固定できる構造としフックを 5 本付属させること。

カ　上記回転式扉の奥は、資機材を有効に積載できる収納庫を設けること。また、容易に隊員がアクセスできるような構造とすること。

キ　右前部の縦型収納庫には、２本の担架とその釣具等を収納する棚を設けること。また、担架を固定する長さ調整可能なベルトを２箇所に設けること。

ク　右後部には、三打ロープ等を吊下収納する大型フック１０個を天井引き出し式レールに設置すること。床面は、下部ボックス中ほどまで掘り下げること。

ケ　フェンダー右後部下のボックス内は、引き出し式棚を設置すること。（詳細別途協議）

コ　左後部には、ナイロン繊維スリング及びチェーンスリングを収納する５段程度の棚を設けること。チェーンスリングは最下段に収納箱で収納すること。（詳細別途協議）

サ　左後部には､巻きワイヤーロープ等を吊下収納出来る引き出し式壁面を２面設けること。壁面下部は、小物を収納出来るポケット構造とすること。壁面には、巻きワイヤーロープを固定する長さ調整が可能なベルトを取り付けること。

シ　フェンダー左後部のボックス内は上下を２段に仕切り、下段は引き出し式棚を設けること。下段には、アルミボックスを設置し、ベルトで固定すること。上段は、複数個の収

納箱を設置すること。(詳細別途協議)

ス　指定のあった棚は、上下可変式とすること。

セ　その他の収納構造は、協議すること。

（2）各種資器材の積載

ア　走行時の振動等により移動及び脱落しない構造とする。

イ　資器材ごとにアルミ製等の箱に収納して積載し､搬送を容易にするためのバネ付取手を設けるとともに消防本部名を側面等に明記する。

ウ　収納箱は、振動及び重量に十分耐える構造でローラー及び引出しレール等を用い容易に車外へ引出せる方式とする｡高所に設置するケースは､斜め下へ引き出せるものとする。

エ　収納箱に収納した資機材等の固定は、現物に見合った固定装置又はラッシングベルト等を使用してワンタッチで容易に脱着できる構造とする。

オ　収納庫には樹脂製すのこ、およびクッションゴム等を活用して資機材の保護を図るとともに防水パッキン、水抜き穴等必要な措置を講じるものとする。

カ　油圧救助資機材一式は、出来る限り左回転式大型収納扉に収納すること。スプレッダー及びカッターは棚の外側に立てかけ収納することとする。固定方法については、別途協議。

キ　絶縁クリッパー、グラスマスター、弁慶、短バール等は、左回転式大型収納扉の側面に取り付けること。

ク　レスキューテック社製エアーリフトマットを左前奥に収納すること。合わせて、予備空気ボンベを収納すること。収納数は別途協議。

ケ　作業台、敷板、ウェッジ、レスキューブロック、輪止め、毛布は、左中央部の棚等に効率よく収納すること。

コ　フェンダー左後部大型収納ボックス下段にはチルホール一式､上段にはレバーブロック、スナッチブロック、シャックル等を収納箱に入れ整理良く収納すること。

サ　発電機２機、可搬式投光器２式、コードリール２器、送排風機一式等は、右回転式大型収納扉に収納すること。スコップ、大ハンマー、つるはし等は、内側のパンチングメタル板に取り付けること。

シ　工具箱、燃料缶等を収納庫右に収納すること。

ス　エンジンカッター、チェーンソーは、右中央部に下降引き出しを設け収納すること。また、付属工具等を同じ場所に効率よく収納すること。(詳細別途協議)

セ　本項に収納指定している資機材でも、収納に無理があるときは柔軟に対応すること。

ソ　本項に記載されていない資機材の配置、固定装置、出し入れ等については、別途協議する。

第６　電装品関係

１　キャビン内

（1）電子サイレンアンプ一式を設置すること。

ア　主要装備

（ア）形式　　大阪サイレン　ＴＳ－５１０２Ｖ

（イ）マイク　（キャビン内）MC－IV（１個）　MC－IS（１個）

（外部）DX－２５６S（２個）

イ　「音声合成」は常時オンとする。また「自動」ボタンと連動して「入り」となり、さらに、単独でも「入り・切り」が出来ること。

ウ　標準音声合成メッセージは、次のとおりとすること。

（ア）「右（左）へ曲がります。ご注意下さい。」（サイレンオン・オフ時音量調整）

（イ）「救助出動中です。道をあけてください。（男声）」（黄色プッシュスイッチを設置）

（ウ）「電子音＋バックします。（女声）」（バックギア連動、入切スイッチ）

エ　現場広報音声合成メッセージは、次のとおりとすること。

（ア)1ch　別途協議

（イ)2ch　別途協議

（ウ)3ch　別途協議

（エ)4ch　別途協議

（オ)5ch　別途協議

オ　フェードイン・フェードアウト機能は、付加しないこと。

カ　マイクの取付け位置は、次のとおりとすること。また、各マイクのサイレンリモートスイッチは、モーターサイレンをオルタネイト作動させること。さらに、マイクのボリュームは最大で固定すること。

（ア） MC－IV は、センターボックス助手席付近

（イ） MC－IS は、後部座席前手すり棒の S 字フックに垂下

（ウ） DX－２５６S は、外部無線送受話器ボックス内

キ　モーターサイレンスイッチは、センターボックスの左右に 2P トグルスイッチで取り付けること。

ク　バックギアと連動する集音マイクのスピーカーを取り付けること。（入切スイッチ）

（２）無線電話装置を設置すること。

ア　本体は、本部が支給するもの。

イ　アンテナ、配線等の必要部材は、受注者が用意すること。

ウ　無線障害防止のため、要所にボンディングアース等を施すものとする。

エ　無線電話装置のスピーカーをキャビン内前後各１個取付け、出力は５W程度で音量調整機能を有するものとする。設置場所は別途協議。

オ　東海総合通信局に対する諸手続きをはじめ、免許申請にかかる諸経費は受注者の負担とする。

（３）１０連スイッチを設置すること。表示名称、操作機能は別途協議。

（４）コンセントを２箇所に取付けること。取り付け位置は別途協議。

ア　電源は車両バッテリーと外部電源の２系統自動切換え式とする。

イ　１００Ｖ２極２口コンセントとする。

（５）後方視認装置を取付けること。（市光工業製）

ア　作動はバックギア連動式及び単独スイッチ式とする。

イ　カメラは、車体後部上方の活動に支障のない位置とする。

ウ　モニターは、ルームミラーの位置に取り付けること。

（6）室内灯を次のとおり取付けること。取付位置の詳細は、別途協議。

ア　運転席･助手席のオーバーヘッドコンソール付近に LED 室内灯(大)を取り付けること。スイッチはそれぞれに取り付け、「ドア連動・オン・オフ」の機能を有していること。

イ　運転席・助手席の天井収納庫部に、LED 室内灯（小）を適当数取り付けること。スイッチは 2 箇所に設け連動させ「オフ・オン」の機能を有していること。

ウ　後部座席天井の左右に LED 室内灯（大）を取り付けること。スイッチは 1 箇所とし目立つように明示し、「ドア連動・オン・オフ」の機能を有していること。

（7）助手席側フロントピラーに LED フレキシブルライトを取付けること。（ウィレン製）

（8）各配線は、フレキシブルパイプ等を使用し、努めて露出しないようにすること。

（9）各電装品のヒューズボックスは、点検しやすい位置に取付けること。

2　キャビン外、収納庫外等

（1）赤色点滅灯・青色点滅灯

ア　キャビンルーフ部

（ア）　ルーフ前面及び両側面前部に LED 赤色点滅灯①を連続して取り付けること。

（イ）　ルーフ両側面後部に台座を設け、LED 赤色点滅灯②を各 1 個取り付けること。

イ　キャビンフロント部

（ア）　フロントパネル部の左右に LED 赤色点滅灯②を各 1 個取り付けること。

（イ）　フロントグリルの下段隙間の左右に LED 赤色点滅灯③を各 1 個取り付けること。

ウ　収納庫側部

収納庫両側上部のあおりに、LED 赤色点滅灯②を各 3 個づつ体裁よく取り付けること。

エ　収納庫後部

収納庫後壁面上部左右に LED 赤色点滅灯②を各 2 個､LED 青色点滅灯④を各 1 個取り付けること。

＊①ウィレン M7　②大阪サイレン LF-31　③大阪サイレン LF-21　④パトライト LP3-M1

（5）作業灯・照明灯

ア　キャビンルーフ部

ルーフ前面に角型高輝度フォグランプ 2 個を設けること。取り付け位置等は、別途協議。

ルーフ両側面後部に台座を設け、キャビン側面下部を有効に照明出来るよう角度を付け、LED 照明灯①を各 1 個取り付けること。

イ　キャビンフロント部

フロントグリルの上段隙間の左右に、LED 照明灯②を各 1 個取り付けること。

ウ　フロントバンパー部

バンパー前面の隙間に高輝度フォグランプ 2 個を設けること。

エ　収納庫側部

（ア）収納庫左右上部のあおり外側に、LED 照明灯①各 3 個を体裁よく、かつ、収納庫側面下部を有効に照明出来るよう角度を付け、取り付けること。

（イ）収納庫上部のあおり内側に、LED 照明灯②（保護枠付）を２個取り付けること。

オ　車両後部

（ア）収納庫後壁面上部左右に、LED 照明灯①を各１個取り付けること。

（イ）バンパー後面左右に、LED 照明灯②（保護枠付）を各１個取り付けること。

＊①大阪サイレン LI-31　②大阪サイレン LI-21

カ　資機材収納庫内及び大型アルミ収納ボックス内

（ア）収納された各資機材を有効に照らすよう、機種、位置及び個数を十分考慮して LED 灯を相当数取付けること。

（イ）シャッター及び扉開閉と全点灯を連動させること。

（６）補助照明装置

収納庫後部に、LED 補助照明装置を軽量伸縮式ポールにて取り付けること。ポールの形状、設置場所等は別途協議。（ウィレン PCP34P-DP）

（７）路肩灯

ア　左右リアフェンダ付近に、後輪周辺を有効に照らす LED 路肩灯を取付けること。

イ　ステンレス製保護枠付とする。

ウ　点灯は車幅灯と連動すること。

（９）サイドマーカーランプ

ア　リアバンパー左右側面下部に、サイドマーカーランプ（赤色ＬＥＤ）を取付けること。

イ　点灯は車幅灯と連動すること。

（10）サイドウィンカー

キャビン後端付近にウィンカーを増設すること。

（11）ウィンチカバー内照明灯（前部・後部）

ア　前後ウィンチカバー内にドラム等を有効に照らす LED 灯を取付けること。

イ　点灯は、カバー開閉と連動させること。

（12）外部からの電源とオイルパンヒーターの電源を供給するコンセントを、運転席乗降口足元付近に取り付けること。取付場所、コンセント形状等の詳細は別途協議。

（13）その他

詳細は、本部が指示することとする。

第７　主要装備

１　概要

主要装備の動力発生及び伝達方法は次のとおりとする。

（１）フロントウィンチ・クレーン用高圧油圧発生装置は、ＰＴＯを動力源とする。

（２）発電照明装置用動力伝導取り出し装置はＰＴＯを動力源とし、ＰＴＯを動力源とする他の装置との同時使用が可能な構造であること。

２　ウィンチ装置

（１）　引張り能力

最大直引き能力５ｔ級の油圧ウィンチ装置を前部に、最大直引き能力５ｔ級の電動ウィン

チ装置を後部に装備すること。さらに架装については、ワイヤーと車体各部との干渉に配慮するとともに車体の振動、ねじれ等に充分耐える強度を有する構造とすること。

（2）付属装置等

ア　ウィンチ･クレーンは、油圧ポンプの切替えをすることなく使用できるものとすること。

イ　ワイヤーロープ巻込み用に、最大使用荷重に耐えられるローラー式全方向ワイヤーガイドを取付けること。

ウ　安全装置として、過負荷防止装置および逆転防止装置を取付けること。

エ　最大使用荷重に耐えられるフック（抜け落ち防止２重ストッパー付）を取付けること。

オ　ウィンチドラムクラッチがＯＦＦの状態でワイヤーロープを手動で引出せる構造とすること。

カ　引張り速度は、無段階に調整できるものとすること。

キ　ドラムにワイヤーロープを収納するとき、乱巻き防止用のロープブレーキ装置及びワイヤー押さえローラーを設けること。

ク　操作は、レバー、有線または無線リモコンで操作可能なものとすること。

ケ　ウィンチを照明するLED灯を適当数設置すること。

コ　前部ウィンチカバーはダンパー跳ね上げ式とし、前面に自動車登録番号標を取り付けること。カバー展開時には、番号標は内側に折り曲げ収納できる構造とすること。

ケ　本仕様書で指示する以外の取付品および装置については、メーカーが公表した標準仕様とすること。

（3）主要諸元及び性能

ア　前部ウィンチ

（ア）型　　式　　大橋機産 CW5102EOR

（イ）駆動方式　　ＰＴＯ油圧式

（ウ）能　　力　　最大直引き能力５ｔ級

（エ）ワイヤー　　φ１４㎜　長さは協議

（オ）操作方法　　有線リモコン及び無線ラジコン、手動レバー操作

（カ）テンション表示　2箇所

イ　後部ウィンチ

（ア）型　　式　　大橋機産 MCW5103DV（速度無段階付）

（イ）駆動方式　　車両バッテリー電動式

（ウ）能　　力　　最大直引き能力５ｔ級

（エ）ワイヤー　　φ10㎜　長さは協議

（オ）操作方法　　有線リモコン

3　クレーン装置

（1）吊り上げ能力

シャーシ後部に最大吊上げ能力２．９ｔのクレーン装置を装備すること。

（2）車両安定装置

油圧アウトリガ装置（手動張出し２段階ロック式）を取付けること。

（3）付属装置等

ア　油圧発生装置は、エコポンプシステムを装備すること。

イ　総合安全装置付きとすること。

ウ　（前方）領域負荷検出装置を装備すること。

エ　音声アラーム（A）装置を装備すること。

オ　リモコンは、選択スイッチ式のトリプルリモコンとすること。

カ　フック、クレーン自動起立・格納装置を装備すること。

キ　パラフック機能を装備すること。

ク　２重ワイヤーロープはずれ止めを装備すること。

ケ　デジタル荷重計を装備すること。

コ　ワイヤーロープ押え装置を装備すること。

サ　無線式巻過防止装置を装備すること。

シ　ブーム先端の左右に、耐荷重 200kg の固定式支点フックを各１箇所設けること。

ス　アウトリガスリッパ（大）を、アウトリガ付近に設置すること。場所は協議すること。

セ　水準器を取付けること。

ソ　クレーン用油圧ポンプの作動油交換を容易にするため、ドレンパイプを下部まで下げてバルブを取付ける。

タ　アウトリガジャッキ側面に車体と同色及び周辺車体と調和した目隠し板を取付けること。

チ　アウトリガ先端上部に黄色点滅灯および保護カバーを取付け、また、ブーム先端両側部に黄色点滅灯を設け、PTO と連動で点滅させること。

ツ　アウトリガ展開時に前後方向から視認容易に 3M 高機能反射テープを貼り付けること。

テ　クレーンのブームは、車体上部に収納すること。

ト　本仕様書に明記されていないことについては、クレーンメーカー公表の標準仕様とする。

（4）主要諸元及び性能

ア	型　　式	古河ユニック製　Ｗ３４４Ｎ
イ	駆動方式	ＰＴＯ油圧式
ウ	ブーム型式	４段ブーム
エ	最大地上揚程	１１．７ｍ
オ	最大作業半径	９．８ｍ
カ	操作方法	無線ラジコン及び手動操作

4　発電照明装置（主照明装置）

（1）構造等

発電照明装置は、発電装置、配電盤、投光器及び伸縮装置から構成され、夜間のあらゆる災害時の照明と電源供給作業を十分行える能力を有するもので、長年使用に十分耐えられるものであること。なお、本項に記載していない事項は、メーカーの標準仕様とする。

（2）発電装置

ア	型　　式	湘南工作所製　ＡＤＦ－Ｎ１０８６Ｍ（低回転型）
イ	出　　力	７．５ＫＶＡ

ウ　電　　圧　　単相１００Ｖ
エ　回 転 数　　９００rpm／min
オ　励磁方式　　ブラシレス方式
カ　駆動方式　　フルパワーＰＴＯからの直結方式
キ　回転調整　　オートスロットル方式

（３）操作配電盤は小型で、資機材収納に支障が無い場所に設置すること。
ア　型　　式　　湘南工作所製　ＳＶＯ－ＣＢ－ＦＷ１
イ　コンセント　　１００Ｖ１５Ａ抜け止めコンセント１口×２（リアバンパーに設置）
ウ　操　　作　　無線リモコンおよび有線リモコン

（４）伸縮装置
ア　伸縮装置は、車両のバッテリー電源により油圧式で伸縮するものとし、手動操作も可能な構造とすること。
イ　主要諸元及び性能
（ア）型　　式　　湘南工作所製　ＳＶＯ－１８０ＣＬ－４Ａ
（イ）伸 縮 高　　６ｍ以上（地上高）
（ウ）収 納 高　　３．１ｍ以下
（エ）伸縮段数　　４段
（オ）伸縮速度　　１３０㎜／ｓ
（カ）旋回角度　　３６０度
（キ）ふ仰角度　　１８０度
ウ　操作方法
無線リモコンおよび有線リモコン式で自動収納支援装置型

（５）ＬＥＤ投光器
各素子に反射鏡を設け、集光と拡散配光の切り替えが行える構造とすること。
ア　型　　式　　湘南工作所製　ＳＬＤ－４０００（左右個別駆動型）
イ　電源電圧　　ＡＣ１００Ｖ
ウ　電　　球　　ＬＥＤ　１６００Ｗ×２灯
エ　配　　光　　集光と拡散配光を電動モーターで切替
オ　周囲照明灯　　ＬＥＤ２灯
カ　操作方法　　無線ラジコン及び有線リモコン式
ふ仰・旋回動作は、手動操作可能

（６）付属品等
付属品　　装着用金具一式、手動ハンドル、各種パイロットランプ・ヒューズ×１

第８　塗装及び文字等の記入

１　塗装

（１）車両外板部
ア　消防塗色朱色無黄変型ウレタン塗料等を用い、紫外線・耐候等の対策を十分に考慮した塗装をすること。

イ　特殊化学液にて充分錆落としのうえ、素地調整を行い、プライマーパテ付け、水研ぎ、サフェーサー等を実施後、熱風乾燥炉等で充分乾燥させてから塗装するものとすること。

ウ　各資機材収納庫内はアンダーコーティングのうえ、ライトグリーン色塗装をすること。

エ　バンパーは、ボディ同色とすること。

オ　ＦＲＰ製品等は、表面処理のうえ、ボディ同色に塗装すること。

カ　車両下回り等、特に指定のない部分は原則として黒色とし、防錆塗装を施すこと。

キ　重要車両保安点検箇所は、黄色塗装とする。

（２）塗装しない部分

アルミ材、ステンレス材、メッキ部分とする。

２　文字記入

（１）キャビン前面

ア　記入位置、記入文字　別途協議

イ　書体　別途協議

ウ　字色　白色スコッチ

エ　文字の大きさ　別途協議

（２）キャビン側面

ア　記入文字　「伊賀市消防本部」（前書き）

（ア）　書体　丸ゴシック体

（イ）　字色　白色スコッチ

（ウ）　文字の大きさ　別途協議

イ　市章　別途協議

（３）キャビン上面作業台（対空表示）

ア　記入文字　「伊賀４１」

イ　書体　丸ゴシック体

ウ　字色　黒色（反射塗料）

エ　大きさ　別途協議

（４）収納庫シャッター部

「RESCUE」、「IGA CITY FIRE DEPARTMENT」（立体文字）及び「市忍者キャラクター（にん太・しのぶ)」等を配置したデザイン案を、数点提案すること。（詳細別途協議）

（５）車体後部

ア　記入文字　「伊賀市消防本部」「救助隊」

イ　書体　丸ゴシック体

ウ　字色　白色スコッチ

エ　文字の大きさ　別途協議

（６）標識灯

ア　文字　「伊賀消防」

イ　書体　丸ゴシック体

ウ　字色　黒色

（７）その他の文字等については、本部が指示する位置に貼り付けること。

第９　救助用資機材

１　救助資機材の仕様

（１）別表に示す各資機材を備えるものとする。

（２）指定のあるもので納入時期に指定した資機材に改良が加えられ機種変更がなされたものについては、別途協議して最新機種を納入するものとする。

２　その他

積載場所は明記してある他、別途協議を行い詳細な打合せを行うものとする。

救助資機材

	品　名	積載	数量	規　格　型　式　等
一般救助用器具				
	かぎ付はしご	○	1本	関東梯子　大カギﾜﾝﾀｯﾁ　KHFL-TOT31
	三連はしご	○	1本	関東梯子　KHFL-CT87　[付属]搬送ｷｬｽﾀｰ
	ワイヤーはしご	○	1本	ﾗｲｵﾝ社　ｽﾃﾝﾚｽ製10m　ﾜｲﾔ4mm　[付属]ﾎﾟｰﾁ
	救命索発射銃	○	1式	ﾚｽﾃｯｸﾉﾙｳｪｰ　PLT Mini Complete [付属]二酸化炭素ｶｰﾄﾘｯｼﾞ50本、ﾍﾟﾘｶﾝﾎﾞｯｸｽ収納
	縛帯	○	3本	ﾍﾟﾂﾙ　ﾋﾟﾀｺﾞｰﾙ(ｼｮﾙﾀﾞｰｽﾄﾗｯﾌﾟ付)
	ロープ	△	200m	ｴｰﾃﾞﾙﾜｲｽ　TEMP11　11.0mm　100m×2本
		○	200m	CMC　ﾆｭｰｲﾝｸﾞﾗﾝﾄﾞKMⅢ12.5mm　100m×2本　[付属]CMCｶｯﾃｨﾝｸﾞｶﾞﾝ、ﾎｲｯﾌﾟｴﾝﾄﾞﾃﾞｨｯﾌﾟｼｰﾗｰ、ﾛｰﾌﾟIDﾏｰｶｰ
	カラビナ	○	10枚	伊藤製作所　ｽﾃﾝ12
	滑車	○		【載せ換え】
重量物排除用器具				
	大型油圧スプレッダー	○	2台	ｳｪｰﾊﾞｰ　SP35L、SP49　[付属]ﾎｰｽｶﾊﾞｰ
	油圧スプレッダー	○	1式	ﾊｲﾄﾞﾛﾊﾟﾜｰ　PA-10R　油圧ﾎﾟﾝﾌﾟ、ｳｪｯｼﾞﾗﾑ、ｽﾌﾟﾚｯﾄﾞﾗﾑ
	可搬ウインチ	○	1台	ﾁﾙｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ　TU-16
	ワイヤーロープ	○	14本	東京製綱　柔14mm　ﾄﾖﾛｯｸ加工　[付属]結束ﾊﾞﾝﾄﾞ×10枚 1m×5本、2m×3本、4m×3本、6m×3本
	マンホール救助器具	○	1式	CMC　ｱﾘｿﾞﾅﾎﾞｰﾃｯｸｽﾃﾞﾗｯｸｽｾｯﾄ　[付属]導入講習
	マット型空気ジャッキ	○	1式	ﾚｽｷｭｰﾃｯｸ【載せ換え】 ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ1個のみ購入
切断用器具				
	大型油圧切断機	○	1台	ｳｪｰﾊﾞｰ　RSX180-80　PLUS　[付属]ﾎｰｽｶﾊﾞｰ
			1台	ｳｪｰﾊﾞｰ　S-30【載せ換え】(ｼﾝｸﾞﾙｶｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ取替修理要)[付属]ﾎｰｽｶﾊﾞｰ
	エンジンカッター	○	1台	ｽﾁｰﾙ　TS410　[付属]加圧式給水ﾀﾝｸ、ﾚｼﾞﾉｲﾄﾞﾌﾞﾚｰﾄﾞ(鉄)×20枚 ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞﾌﾞﾚｰﾄﾞ(ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ)×3枚
	チェーンソー	○	1台	【載せ換え】
	鉄線カッター	○	1台	活線ﾎﾞﾙﾄｸﾘｯﾊﾟｰ　【載せ換え】
破壊用器具				
	万能斧	○	1本	弁慶(大)　【載せ換え】
	ハンマー	○	1本	大ハンマー　【載せ換え】
	携帯用コンクリート破壊器具	○	1本	ｽﾄﾗｲｶｰ　【載せ換え】
	ハンマドリル		1式	ﾋﾙﾃｨｰ　ｺﾝﾋﾞﾊﾝﾏｰﾄﾞﾘﾙ　TE60-ATC-AVR100Vｺﾝﾎﾞ [付属]ﾄﾞﾘﾙﾋﾞｯﾄ　TE-YX20/32 1本、TE-YX32/57 1本
検知・測定用器具				
	可燃性ガス測定器	○	1台	MSA　ｱﾙﾃｨｱ5X 4ｶﾞｽ+塩素ｶﾞｽ　[付属]ｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞﾁｭｰﾌﾞ7.5m、ﾌﾛｰﾄ、ｷｬﾘﾝｸﾞｹｰｽ、ﾊﾞｯﾃﾘｰﾊﾟｯｸ、ガス換算表
	有毒ガス測定器			
	酸素濃度測定器			
	(有害ガス判定セット)	○	1式	ｶﾞｽﾃｯｸ　GV-100LS、延長採取管5m、ﾎﾟﾘﾃｯｸＶN0.28×1箱、ﾊﾝﾄﾞﾌﾞｯｸ、 検知管10種×各1箱
	放射線測定器	○	1式	【載せ換え】
呼吸保護用器具				
	空気呼吸器	○	10器	ｼｹﾞﾏﾂ　ﾗｲﾌｾﾞﾑA1 ｽﾗｲﾄﾞ背板、面体M ﾎﾞﾝﾍﾞ730CⅡ(ｶﾊﾞｰ付)×10本(予備ﾎﾞﾝﾍﾞ含) ﾎﾞﾝﾍﾞ530CⅡ(ｶﾊﾞｰ付)×5本 [付属]カバーグラス30枚、曇り止め50g×5本、本体ケース1箱仕様別途協議
	簡易呼吸器	○	5器	ｼｹﾞﾏﾂ　ER83-MF15
	防塵マスク	○	30枚	ｼｹﾞﾏﾂ　DD11V-S2-1　紐式
	送排風機	○	1式	ｻﾝｷ　PFE-282Y　[付属]5mダクト×2本(ﾀﾞｸﾄ同士の接続可)
隊員保護用器具				
	耐電手袋	○	4双	

	耐電長靴	○	4足	
	安全帯	○	5本	ｻﾝｺｰ ﾘｰﾛｯｸSⅡ [付属]D環、 ｶﾗﾋﾞﾅ(ｱﾙﾐ変形11mm ｹﾞｰﾄｵｰﾌﾟﾝ24mm以上ｵｰﾄﾛｯｸ ｺﾞﾑﾘﾝｸﾞ付)
	携帯警報機	○	5個	ｽｰﾊﾟｰﾊﾟｽ
	化学防護服(スーツ)		6着	ｼｹﾞﾏﾂ PS480L 中×2着、大×4着 [付属]手袋
	化学防護服(手袋)		14双	ｼｹﾞﾏﾂ GL-11-37
	化学防護服(長靴)		8足	ｼｹﾞﾏﾂ RS-2 26cm×2足、27cm×4足、28cm×2足
検索用器具				
	簡易画像探索器	○	1式	ｵﾘﾝﾊﾟｽ iPLEX UltraLite IV8635U [付属]ﾘｼﾞｯﾄｶﾞｲﾄﾞﾁｭｰﾌﾞ、ｾﾐﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｶﾞｲﾄﾞﾁｭｰﾌﾞ
水難救助用器具				
	救命胴衣	○	6	ﾓﾝﾍﾞﾙ レスキューフローティングﾍﾞｽﾄ[付属]ｶｳﾃｰﾙ、背文字入 M､L
			25	ﾓﾝﾍﾞﾙ ﾘﾊﾞｰﾗﾝﾅｰﾌﾟﾛ(ｵﾚﾝｼﾞ) 背文字入 M､L
			2	ﾓﾝﾍﾞﾙ 浮くっしょん85-125、125-155、文字入
	浮標		1	ﾍﾟﾘｶﾝﾌﾛｰﾄ
	救命ボート		1	ｱｷﾚｽ WB-60[付属]ﾊｲﾌﾟﾚｯｼｬｰｴｱﾎﾞｰﾄﾌﾛｱ、ﾌｯﾄﾎﾟﾝﾌﾟ1式、補修ｾｯﾄ2式、ﾘﾌﾃｨﾝｸﾞﾊﾝﾄﾞﾙ8箇所取付、文字入れ(伊賀市消防本部)､ﾗﾌﾃｨﾝｸﾞﾊﾟﾄﾞﾙ8本(ｱｵｷｶﾇｰ ｵｰﾙﾗｳﾝﾄ 150cmﾚｯﾄﾞ)
	ウェットスーツ		7	ﾓﾝﾍﾞﾙ ﾈｵﾌﾟﾚﾝﾊﾟﾄﾞﾘﾝｸﾞｼﾞｮﾝ背文字入り M､L､XL
	ドライジャケット		7	ﾓﾝﾍﾞﾙ ﾊﾟﾄﾞﾘﾝｸﾞｼﾘｰｽﾞｼﾞｬｹｯﾄ(ｵﾚﾝｼﾞ)背文字入り M､L､XL
	ドライスーツ		10	ﾓﾝﾍﾞﾙ ｽﾊﾟｰﾄﾞﾗｲｽｰﾂ(ｵﾚﾝｼﾞ)背文字入り M､L､XL
	グローブ		7	ﾓﾝﾍﾞﾙ ｱｸｱﾎﾞﾃﾞｨｰｸﾞﾛｰﾌﾞ M､L､XL
	ブーツ		7	ﾓﾝﾍﾞﾙ ｱｸｱｼｭｰｽﾞ 26.0、27.0、28.0
	ヘルメット		7	ﾓﾝﾍﾞﾙ ｺﾝﾍﾟﾃｨｼｮﾝﾍﾙﾒｯﾄ(ﾎﾜｲﾄ)ﾒｰｶｰｼｰﾙ無し、文字入れ
山岳救助器具				
	バスケット担架	○	1	CMC ﾀｲﾀﾝTIｽﾌﾟﾘｯﾄ [付属]ｽﾄﾚｯﾁｬｰﾊｰﾈｽ一式 ｶﾗﾋﾞﾅｰ一式
		○	1	CMC ｱﾄﾞﾊﾞﾝﾃｰｼﾞﾌﾟﾗｽﾁｯｸｽﾄﾚｯﾁｬｰ
その他の救助器具				
	投光器一式	○	1式	ﾔﾏﾊﾓｰﾀｰｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ E028
		○	1式	湘南工作所 SLD-80WA[付属]ｱﾙﾐ三脚
	携帯投光器	○	5台	ｽﾄﾘｰﾑﾗｲﾄ ﾌｧｲﾔｰﾊﾞﾙｶﾝLED(NK防爆型)単体
		○	5台	ｽﾄﾘｰﾑﾗｲﾄ ｽﾃｨﾝｶﾞｰLED HP 急速ﾋﾟｷﾞｰﾊﾟｯｸｾｯﾄ×2 ｽﾃｨﾝｶﾞｰLED HP 単体×3
		○	2台	ｽﾄﾘｰﾑﾗｲﾄ ｽﾃｨﾝｶﾞｰﾗｲﾄﾊﾟｲﾌﾟ 急速ﾋﾟｷﾞｰﾊﾟｯｸ×1 ｽﾃｨﾝｶﾞｰﾗｲﾄﾊﾟｲﾌﾟ 単体×1
	携帯拡声器	△	3台	ﾉﾎﾞﾙ電気製作所 TS521
	その他の携帯救助工具	○	1式	ﾄﾈ ツールセット700DX
	発電機	○	2機	ﾎﾝﾀﾞ EU9i EU16i
高度救助資機材				
	熱画像直視装置	△	1式	YONE ﾌﾟﾛｲﾒｰｼﾞｬｰ
その他(交通救助系)				
	油圧救助器具可搬エンジンポンプ	○	2台	ｳｪｰﾊﾞｰ V-ECOSILENT
	油圧救助器具ラムシリンダー	○	1台	ｳｪｰﾊﾞｰ RZT 2-775 [付属]ﾗﾑｴｸｽﾃﾝｼｮﾝ250mm
	油圧救助器具ホース	○	5本	ｳｪｰﾊﾞｰ COAXホース 赤 5m×2本 黄 5m×2本、10m×1本 [付属]ﾊﾞﾝﾄﾞ×6枚、ﾎｰｽｶｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ媒介(2口→1口)×4個
	横転車両固定支柱	○	2本	ｳｪｰﾊﾞｰ ｽﾀﾌﾞﾌｧｽﾄMK2 ﾍﾞｰｼｯｸ
	油圧救助器具シルサポート	○	1台	ｳｪｰﾊﾞｰ
	ツールシート	○	3枚	1.5m×2m 1枚、1m×1.5m 2枚
	クリビングブロック	○	1式	ｳｪｰﾊﾞｰ ｸﾘﾋﾞﾝｸﾞ100ｾｯﾄ
	ガラスプロテクションシールド	○	1枚	ｳｪｰﾊﾞｰ
	プロテクティブパッド	○	1式	ｳｪｰﾊﾞｰ

	レバーブロック	○	2本	ｷﾄｰ　ﾚﾊﾞｰﾌﾞﾛｯｸ　2.5t　　ﾛｰﾄﾞﾁｪｰﾝ2.5m　ｶﾞｰﾄﾞ付ｼﾀｶﾅｸﾞ ｵｰﾊﾞｰﾛｰﾄﾞﾘﾐｯﾀｰ
	チェーンスリング	○	2本	ｷﾄｰ　3.2t S-EE 2m×1本、4m×1本
	繊維スリング	○	4本	東ﾚ　ｼｸﾞﾅﾙｽﾘﾝｸﾞ　SG4E 75×4m　2本、SG4E 75×6m　2本 [付属]結束ﾊﾞﾝﾄﾞ　ｽﾘﾝｸﾞｶﾊﾞｰ×4本
	シャックル	○	9個	関西工業　5t用(軽量ﾋﾟﾝ・ﾊﾞｳ型)×4個、3t用(SUS304ﾋﾟﾝ・ﾊﾞｳ型)×8個
	スナッチブロック	○	1台	双和製作所　ﾌｯｸ型1車 車径175mm 5t
	作業台	○	1台	ﾋﾟｶ　DXA-10A　[付属]ｱｳﾄﾘｶﾞ2本、踏み外し防止ｷｬｯﾌﾟ88個
	車輪止め	△	20個	黄色硬質ｺﾞﾑ製　中型8個　大型12個　　(車両付属品8個含む)
	検電器	○	1器	長谷川電機工業　HEV-750D
	敷板	○	4枚	大型木製敷板　取手付
	ウェッジ	○	8個	木製
	エアーバック飛び出し防止器具	○	1台	ｳｪｰﾊﾞｰ　ｴｱﾊﾞｯｸﾌﾟﾛﾃｸｼｮﾝ
その他(高所・低所救助系)				
	吊具	○	1本	ｻﾊﾞｲﾊﾞｰｽﾘﾝｸﾞ【載せ換え】
	はしごクレーン救出用金具	○	1式	関東梯子　TRC-02
	はしご水平救出用クロスバー	○	1本	関東梯子　TRX-167
	スケッドストレッチャー	○	1式	ｽｹｯﾄﾞ　ﾍﾞｰｼｯｸﾚｽｷｭｰｼｽﾃﾑ　[付属]ﾊｰﾌｽｹｯﾄﾞﾍﾟｲｼｪﾝﾄﾄﾞﾗｸﾞ
	ロープレスキュー　イクイップメント	○	1式	CMC　ﾚｽｷｭｰｷｯﾄ　ﾃﾞﾗｯｸｽ
	隊員用ハーネス(全身)	○	2式	ﾍﾟﾂﾙ　ｱﾊﾞｵ ﾎﾞｯﾄﾞ ﾌｧｽﾄ [付属]ﾗﾝﾔｰﾄﾞ　ｱﾌﾞｿｰﾋﾞｶﾞ Ⅰ 80、150　ｶﾗﾋﾞﾅM36TL×2、M34TL×2
	隊員用ハーネス(半身)	○	4式	ﾍﾟﾂﾙ　ｱﾊﾞｵ ｼｯﾄ ﾌｧｽﾄ [付属]ﾗﾝﾔｰﾄﾞ　ｱﾌﾞｿｰﾋﾞｶﾞ Ⅰ 80、150　ｶﾗﾋﾞﾅM36TL×2、M34TL×2
	ギヤーバック	○	4袋	
	ロープバック	△	8袋	大×4、中×2、小×2
その他(水難救助系)				
	スローロープバック		3袋	Hiko　ﾚｽｷｭｰﾊﾞｯｸ ｾｷｭﾘﾃｨｰﾍﾞﾙﾄ付
	フローティングロープ		2本	CMC　ﾘﾊﾞｰﾚｽｷｭｰﾗｲﾌﾗｲﾝ100m赤・青
	箱めがね		6器	
	超音波水中探索機		1式	本多電子　PS-501CN
	水中引上探索棒		4本	先端スバリ付
	要救助者引き寄せ棒	○	1本	日本救命器具　ﾌﾛｰﾄｷｬｯﾁｬｰⅡ
	すばり		3本	ｽﾃﾝﾚｽ製小
その他(その他の資機材)				
	消火器	○	4本	ﾔﾏﾄﾌﾟﾛﾃｯｸ　YNL-M3N(自動車用)
	エルボーパット、ニーパット	○	5式	CMC　ｱﾙﾀ
	矢印板LED	○	4枚	ｱﾙﾐﾌﾚｰﾑ風抜け　青色LED自光式
	カラーコーン	○	6本	蛇腹伸縮式
	点滅棒	○	5本	LED　全長50cm程度
	バール	○	2本	オーエッチ工業　六角強力型つる首ﾊﾞｰﾙ RT-900
	鳶口	○	2本	ｸﾞﾗｽﾌｧｲﾊﾞｰ製
	剣スコップ	○	2本	【載せ換え】
	つるはし	○	1本	【載せ換え】
	鋸	○	1本	ｱﾙｽｺｰﾎﾟｰﾚｰｼｮﾝ　PM-24L
	かま	○	1本	刈払鎌　柄1m程度　[付属]砥石
	充電式ドリルドライバー	○	1式	ﾋﾙﾃｨｰ　SFH 22-A、SIW 22T-A[付属]ﾊﾞｯﾃﾘｰ×3、充電器×2、ﾋﾞｯﾄｾｯﾄ、
	充電式電動インパクトレンチ	○	1式	ｿｹｯﾄｾｯﾄ、ｽﾓｰﾙﾂｰﾙｹｰｽ入
	充電式レシプロソー	○	1式	ﾋﾙﾃｨｰ　WSR 22-A P2-ｺﾝﾎﾞ [付属]W-CSR MS23×3枚、W-CSR UU30×20枚
	コードリール	○	1個	ﾊﾀﾔ　業務用戦力ﾘｰﾙ　GN-30K
		○	1本	ﾊﾀﾔ　延長ｺｰﾄﾞ FX-103-Y
	風向風速計	○	1式	ｹｽﾄﾚﾙ　4500[付属]三脚、ｳｨﾝﾄﾞﾍﾞｲﾝ
	台車	○	1台	【載せ換え】
	反射ベスト		5枚	ﾅｶﾈ　ｶｽﾀﾑﾒｲﾄﾞA　無線機入れ・小物入れ×4箇所、前後面白色ﾘﾌﾚｸ ﾀｰ、背文字入丸ｺﾞｼｯｸ「伊賀市消防本部」「救助隊」
	ベスト		10枚	ﾅｶﾈ　ｶｽﾀﾑﾒｲﾄﾞC　「安全管理」文字入れ
	ベスト		40枚	ﾅｶﾈ　差し替えﾍﾞｽﾄ

	プライバシーカーテン	○	4式	棒付き(ﾒｰｶｰﾌﾟﾛﾎﾟｰｻﾞﾙ作成)仕様別途協議
	PPV用ダクト		1本	MT236用
	小型燃料携行缶	○	4缶	0.5ℓ×2缶、1ℓ×2缶
その他				
	油処理用手袋		20双	中厚　L×10双、LL×10双
	PPコンテナー	○	15箱	小物収納用(ｻｲｽﾞは別途)
	PP蓋付折りたたみコンテナー		25箱	三甲　C-40BR×2箱、C-50YE×3箱、C-75RE×5箱、P152B×15箱
	カッターナイフ	○	1	ｵﾙﾌｧｰ　ﾊｲﾊﾟｰH型ｵｰﾄﾛｯｸ　[付属]特大黒刃×5枚
	靴用スリップ防止スパイク		10	ペツル　スパイキープラス2
	カラビナ(小物垂下用)		20	
	コンベックス		1個	ﾑﾗﾃｯｸKDS　GGEVOS25-55
	A3耐水紙　厚口(方眼)		100枚	
	A3耐水紙　厚口(白紙)		200枚	
	LED自光式クリップボード	○	1枚	A3orA4　[付属]肩掛けﾍﾞﾙﾄ付
	充電式電池		52本	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ　単3(充電式ｴﾎﾞﾙﾀBK-3MLE)×36本(12本入×3) 単4(充電式ｴﾎﾞﾙﾀBK-4MLE)×16本(8本入×2) [付属]充電器　BQ-CC11×2個
	タブレットPC		1式	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ　ﾀﾌﾊﾟｯﾄﾞFZ-G1AABZZBJ [付属]ﾊﾞｯﾃﾘｰﾊﾟｯｸFZ-VZSU84U、ﾊﾞｯﾃﾘｰﾁｬｰｼﾞｬｰCF-VCBTB3W2、 ﾃﾞｼﾞﾀｲｻﾞｰﾍﾟﾝFZ-VNPG11U、ｼｮﾙﾀﾞｰｽﾄﾗｯﾌﾟFZ-VNSG111JS、 ﾊﾝﾄﾞｽﾄﾗｯﾌﾟFZ-VHSG111JS
	ベルト荷締機		3本	荷重300kg　ｸﾛｽ(ﾀﾞﾌﾞﾙJ)ﾌｯｸ　[付属]ｺｰﾅｰﾌﾟﾛﾃｸﾀｰ
	反射テープ		1巻	3M ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｸﾞﾚｰﾄﾞ ｺﾝｽﾋﾟｷｭｲﾃｨ反射ｼｰﾄ　黄色50m巻
	空気充填機		1機	ﾊﾟｳｱｰｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰ　CAPITANO-Ⅲ　C140E-3 最大同時充填本数　29.4mpa×2本　14.7mpa×3本
	クーラーボックス		1台	100ℓ以上　ｷｬｽﾀｰ付
	セイフティーコーン		20本	赤色　ラバー製(3kg以上)
	体育マット		3枚	900mm×1800mm×50mm　青色　滑り止め加工
	訓練現示旗		8枚	900mm×900mm竿付きビニール製(火炎大、火炎小、煙、FO)
	現場指揮机		1台	現場指揮机　NGD-119
	現場指揮用シート		1式	100枚
				＊積載欄:○(積載)、△(一部積載)、空欄(積載せず)
				＊ウェーバー社製品については、同等品は不可とする。